

# QA Interview



半田市

株式会社武田工業所

● 本社所在地 / 半田市大伝根町二丁目5番地の1

● 業務内容 / 輸送用機械器具の製造(鋳造業・鋳物研磨・防錆処理ライン補助作業)

● 従業員数 / 39人(男性 29人・女性 10人)

## ワークライフバランスの応援で 女性増!持続可能な組織をつくる

曾根さんにお聞きします。

**Q 男性社員100%の職場に女性を採用したと伺いましたが、きっかけは?**

始まりは人材不足の問題でした。夜勤・フルタイムで働く男性を募集していましたが集まらず、女性でもできるのでは?と考えたのです。ハローワークのアドバイスも受け、「時短OK・子どもの突発休みOK・子育てしながら自分の時間で働けます」と謳ったところ、時短希望の女性から応募があり、7~8年で女性が全体の34%になりました。今では現場の女性が増えていて、部署によっては50%を超えています。応募の見学時に現場で女性が働いているのを見て「私でも働けるかも」と段階的に増えました。

**Q 業務や社内の変化はありましたか?**

今まで男性1人でやっていた作業を女性2~3人で協力して行ったり、手分けしたりするようになりました。やり方は現場がそれぞれに工夫してくれています。男性からも、育休を取りたい、家族が体調不良だから早く上がりたいという声が上がるようになり、女性が増えて男性も変化していると感じます。突発の休みは困ることもありますが、それぞれの背景があるので理解して受け入れています。

**Q シフトはどのように組んでいますか?**

前の週の木曜日までに次の1週間の希望を出してシフトを決めます。学校行事や、14時までに帰りたい、夏休みや祝日は休みたいなど、個々の状況に合わせて自分で決められるのです。当然人数の多い日と少ない日がありますが、社員で補つたり、人数が多いときに多く生産したりして対応できています。

**Q 多能工で回しているのですか?**

フレキシブルに働ける人は評価を高くしています。人事考課の評価項目に加えてあり賞与で評価しています。仕事の合う、合わないはあるので、

この仕事が良い、変わりたくないという声は受け入れています。その人の特徴に合ったことが業務になり、適材適所で働くのが持続可能な会社につながると思います。

**Q 現場の男性管理者に戸惑いはありませんでしたか?**

ありましたよ。「子どもがいるからと早く帰られては困る」という声もありました。管理者たちは、今いる人をどう活かすかが重要で、それはリーダーにかかっていると対話を重ねています。正社員だからできる、パートだから能力がないということはありません。社員とパートの差は働き方の問題で、能力の差は働いている時間に比例しません。管理者たちは日々発生する問題を真摯に受け止め、相手に応じた対応を勉強してくれています。

**Q 女性がとても活躍している職場なのですね。**

当社では家庭と仕事を両立したい人を積極的に採用しています。女性活躍というと管理職の数が注目されやすいですが、ワークライフバランスを整えて楽しく仕事をしていること自体が女性活躍ではないかと強く思います。

中野さんにお聞きします。

**Q 就職時は現場に女性一人で入られたとのことで抵抗はありませんでしたか?**

火花も散るし音もすごい現場に圧倒されましたが、女性一人だというのは全く抵抗がありませんでした。黙々と仕事をするのが好きで、気持ちが楽でした。

**Q 働きやすさはいかがですか?**

娘が保育園に入園するタイミングで入社したので、週3日・3時間からOKという条件も助かりました。毎週希

望通りにシフトが出て、休みたいときに休ませてもらえるのがとてもありがたく、働きやすいです。

**Q 現場作業だけではなく、いろいろ任されるようになったと聞きました。**

管理者がやっていた事務作業を、独学ですがエクセルで工夫していたら、とても喜ばれ、どんどん事務作業やSNS管理など任されるようになりました。常に「こうしたらしいのに」と考えていて、やればやるほど時短になることを発見できて楽しいですよ。現場も事務もどちらも自分に合っていると思います。

**Q 今後のキャリアについて考えていることはありますか?**

今はまだ子育てに手がかかるため、育児・家事の両立がしやすいパート社員、時短で働きたいと思っています。

**Q 上司や先輩にしてもらってうれしかったことは?**

「いつも仕事が早いね。ありがとう」と言ってもらえると、期待に沿えるように頑張ろうと思います。

